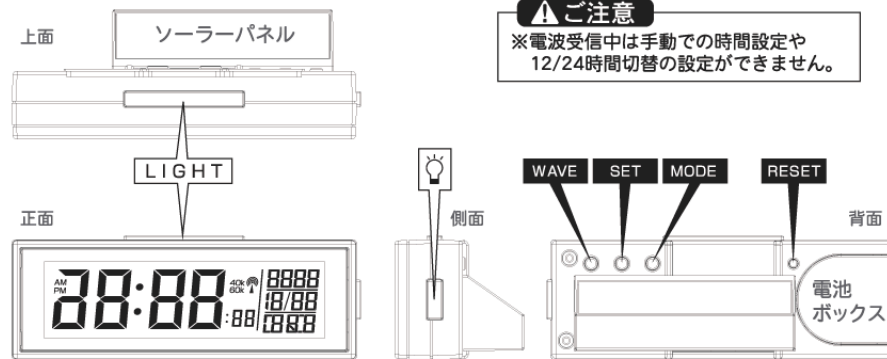


AK-193

ソーラー電波時計

機能とボタン操作の説明



●電源を入れた時の初期状態

- ・時間表示：2016-1-1、AM12:00、12時間表示
- ※本製品は電池を入れた後、静電気や磁場の影響により画面や機能の異常が発生する場合があります。異常が発生した際は、本体裏面の[RESETボタン]をφ2mm以内のピンで押し、正常の初期状態に戻した後で、設定を行ってください。

●強制的に電波受信を行う方法

- ・時間画面(設定途中ではない状態)で[WAVEボタン]を2秒間長押しすると電波受信マークが表示され、60kHz→40kHzの順に電波を強制的に受信を行います。
- ※本製品は電波障害の少ない夜間(AM1:00/AM2:00/AM3:00/AM4:00)自動電波受信します。
- ※環境によっては電波受信ができない場合があります。
- すぐに電波受信ができない場合は、電波障害の少ない環境に一晩置いていただきますと、通常、翌朝には自動電波受信し、正確な「時刻/年/日付/曜日」が表示されます。
- ※手動での時刻合わせもできます(時間の設定方法参照)。



●時間設定の方法

- ※電波受信中は手動による時間設定はできません。
- 手動で時間設定を行う場合は、[WAVEボタン]を押して受信マークを消してから行ってください。
- ・時間表示の画面で[MODEボタン]を1秒以内、短く押しと12/24時間表示の切り替えができます。
- ・時間表示の画面で[SETボタン]を2秒間長押しすると、時間設定画面になり、再度[SETボタン]を押すごとに設定内容が時→分→秒→年→月→日→確定の順序で切り替わります。
- ※[MODEボタン]を1回押すごとに、設定数字が1ずつ上がっていきます。
- [MODEボタン]を2秒間長押しすると早いスピードで数字が上がっていきます。
- ※[WAVEボタン]を1回押すごとに、設定数字が1ずつ下がっていきます。
- [WAVEボタン]を設定した年月日に合わせて自動的に調整されます。
- ・最後に[SETボタン]を押し、設定を確認し正常時間画面に戻ります。
- ※30秒間ボタンを押さない状態が続くと自動的に通常の時計画面に戻ります。

●文字発光の方法

- ・上面の[LIGHTボタン]または側面の[LIGHTボタン]を押すと約10秒間、ブルーバックライトが発光します。

仕様

使用温度範囲	-10℃～+50℃
使用電池	CR2032×1枚
電池寿命	約1年 (バックライトを1日2回使用・日照時間1日4.5時間) ※セットされている電池はモニター用ですので、お買い上げ1年未満で電池の寿命が切れることがあります。
ライト	LED拡散バックライト

⚠️ ご注意

- 取扱説明書をよくお読みになり、正しくお取り付けご使用ください。
- 運転の妨げになると思われる場所、安全装置(エアバッグ、シートベルト等)の作動効果の妨げになる場所には取り付けないでください。
- ダッシュボードの表面が柔らかい材質(ポリウレタン製や本革製等)の車種では、経年劣化等により両面テープを剥がす際、破損したり両面テープの跡が残るおそれがあります。
- 液晶の特性上、見る角度により表示の見やすさが異なりますので、見やすい位置へ取り付けていただけるよう予めご確認ください。
- 表示画面に不具合が生じた場合は、本体裏面の[RESETボタン]をφ2mm以内のピンで押し、正常の初期状態に戻してください。
- 本体の温度が極端に高温または低温になると液晶表示が黒く変色する場合がありますが、常温にもどれば回復します。
- セットされている電池はモニター用ですので、お買い上げ1年未満で電池の寿命が切れることがあります。
- 電池交換の際にはCR2032×1枚を家電量販店等でお買い求めください。
- また、使用済みの電池は正しい方法で処理してください。
- 本製品のブルーLED(ライト)の交換はできません。
- 走行中での本製品のスイッチ操作や角度調整操作は大変危険ですので絶対におやめください。
- 本製品を改造してのご使用や、屋外でのご使用は故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- 本製品の誤った取り付け、改造して使用した際の事故、故障、破損等につきましては、当社では一切その責任、保証は負いかねます。
- 本製品を正常にご使用中に、異臭、発熱、異常音が発生した場合は直ちに当社までご連絡ください。